

第2回仙台市健やかな体の育成 プラン検討委員会 資料

資料1 第1回検討委員会以降の追加資料

- 資料1-①〈生活習慣〉眼科検診における視力の推移（小学校） [郷家委員]
- 資料1-②〈生活習慣〉児童生徒の携帯電話・スマートフォンの所持者の割合 [郷家委員]
- 資料1-③〈生活習慣〉痩身傾向児の出現率 [丹野委員]
- 資料1-④〈生活習慣〉平成28年度モデル校による運動器検診結果（速報値） [金淵委員]
- 資料1-⑤〈総合的な取組〉健康教育推進校事業の概要 [郷家委員]
- 資料1-⑥〈総合的な取組〉各健康教育推進校の研究主題等 [郷家委員]
- 資料1-⑦〈食習慣〉地産地消として使われた種類と量 [郷家委員]
- 資料1-⑧〈食習慣〉給食の残食（なぜ残るのかの考察） [郷家委員]
- 資料1-⑨〈運動習慣〉体力・運動能力調査に係る仙台市スポーツ推進委員派遣の概要，小学校体育実技補助指導者派遣事業の概要，武道実技補助指導者派遣事業概要 [郷家委員]
- 資料1-⑩〈総合的な取組〉健康教育研修会の開催日時と参加人数との関係 [郷家委員]
- 資料1-⑪〈各領域〉具体的な施策（方策）の実施状況における達成度の低い項目について [郷家委員]

資料2 第1回検討委員会以降の意見等

※網掛け箇所は，第1回検討委員会後の意見等

資料3 現行の具体的な施策（方策）の実施状況に対する施策 の方向性について [別冊]

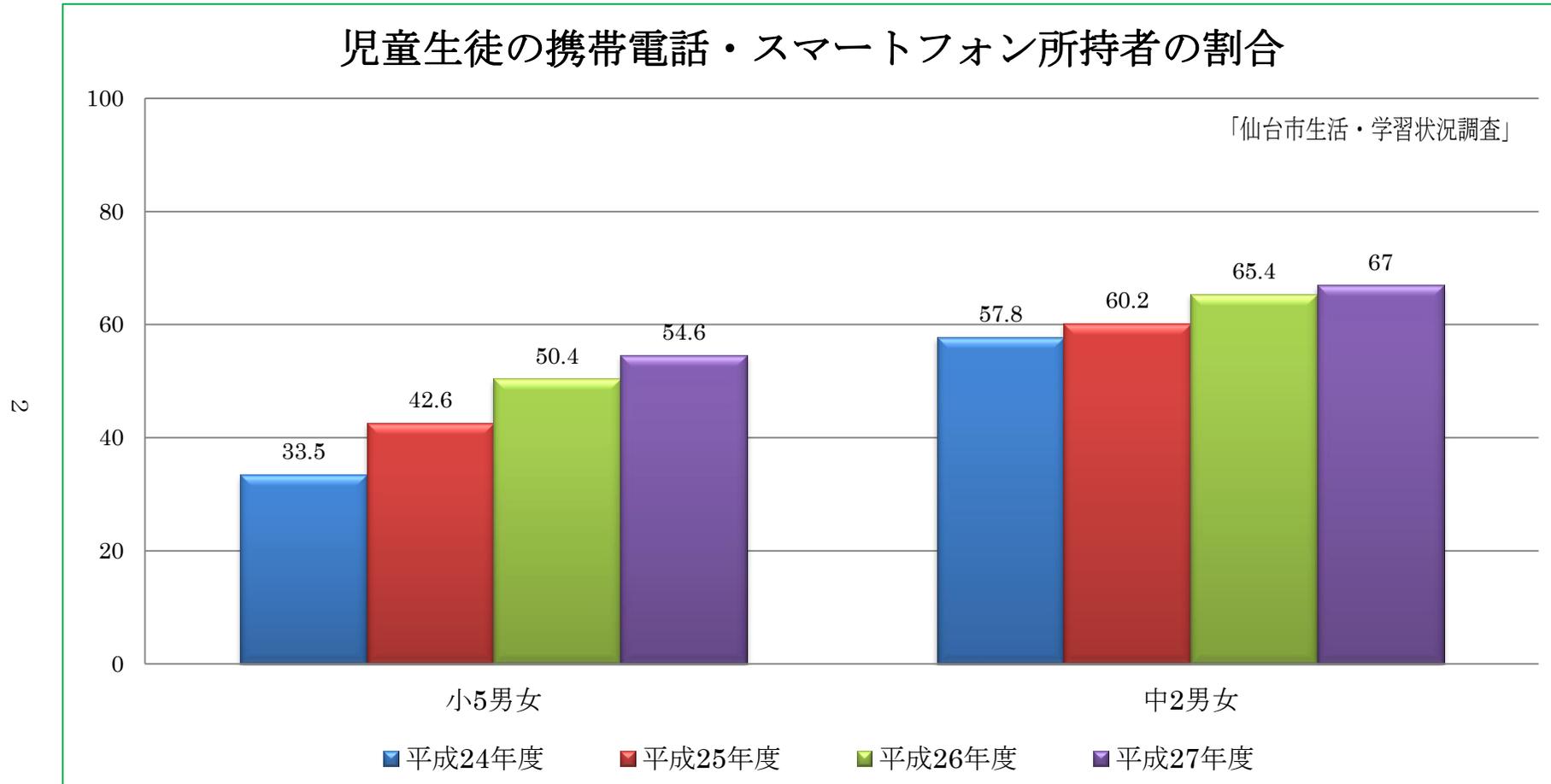
眼科検診における視力の推移(小学校)

男子

疾病名		眼科検診関連					
		視力					
		受 数 検 者	0.3 未 満	0.3 ∩ 0.6	0.7 ∩ 0.9	1.0 以 上	そ の 他
年度							
18	計	28,367	1,852	3,272	2,785	20,383	75
	%		6.53%	11.53%	9.82%	71.85%	0.26%
19	計	28,278	1,837	3,333	2,816	20,215	77
	%		6.50%	11.79%	9.96%	71.49%	0.27%
20	計	28,403	2,219	3,383	2,813	19,901	87
	%		7.81%	11.91%	9.90%	70.07%	0.31%
21	計	28,093	2,201	3,400	2,672	19,735	85
	%		7.83%	12.10%	9.51%	70.25%	0.30%
22	計	28,290	1,999	3,455	2,648	20,119	69
	%		7.07%	12.21%	9.36%	71.12%	0.24%
23	計	27,518	1,985	3,142	2,730	19,593	68
	%		7.21%	11.42%	9.92%	71.20%	0.25%
24	計	27,480	2,201	3,141	2,678	19,431	29
	%		8.01%	11.43%	9.75%	70.71%	0.11%
25	計	27,346	2,014	3,137	2,498	19,645	52
	%		7.36%	11.47%	9.13%	71.84%	0.19%
26	計	27,162	1,830	3,052	2,450	19,813	17
	%		6.74%	11.24%	9.02%	72.94%	0.06%
27	計	27,143	1,998	2,999	2,532	19,585	29
	%		7.36%	11.05%	9.33%	72.15%	0.11%

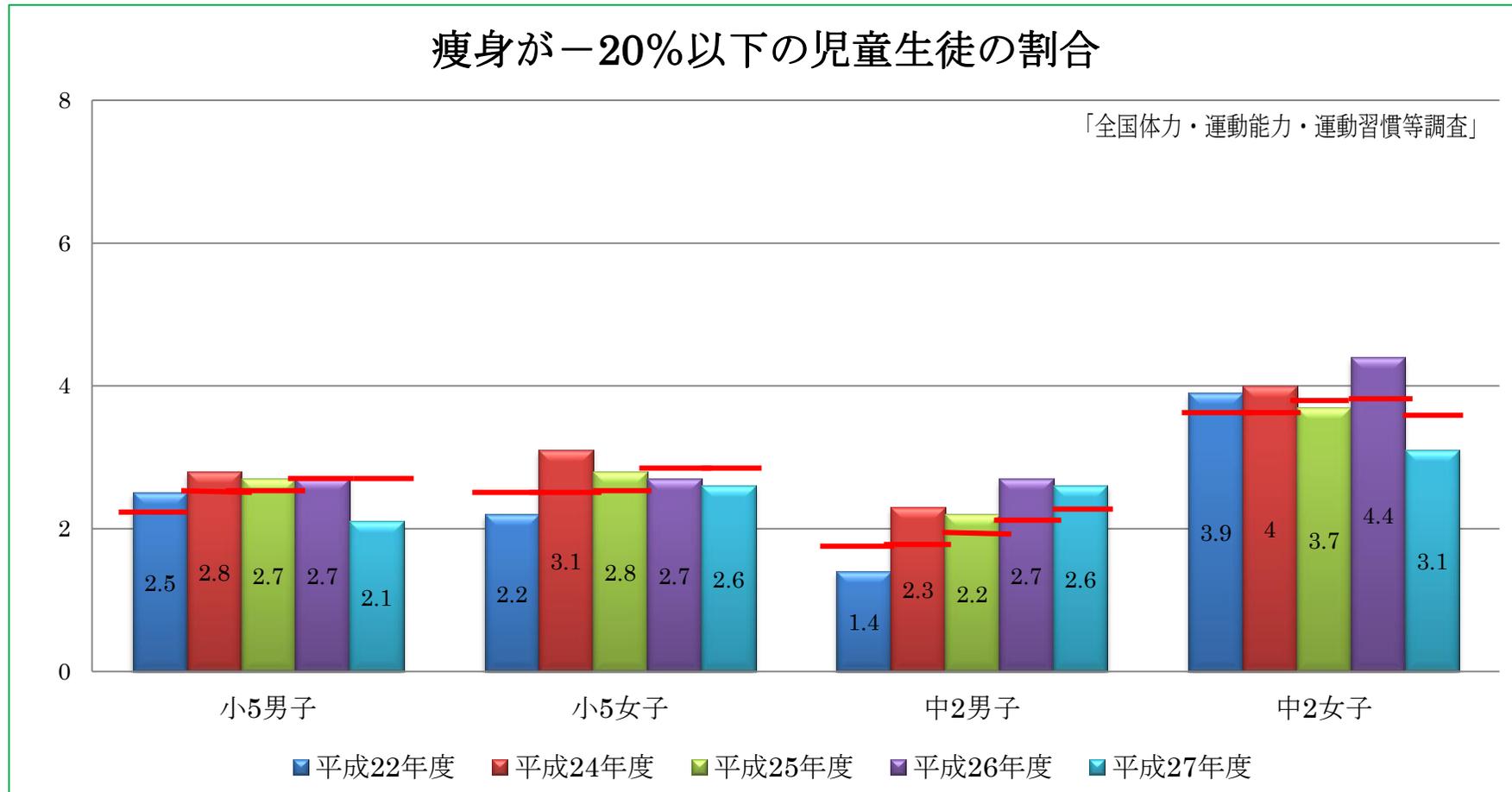
女子

疾病名		眼科検診関連					
		視力					
		受 数 検 者	0.3 未 満	0.3 ∩ 0.6	0.7 ∩ 0.9	1.0 以 上	そ の 他
年度							
18	計	26,780	2,393	3,707	2,998	17,614	68
	%		8.94%	13.84%	11.19%	65.77%	0.25%
19	計	26,722	2,428	3,711	3,062	17,467	54
	%		9.09%	13.89%	11.46%	65.37%	0.20%
20	計	26,563	2,681	3,784	2,973	17,052	73
	%		10.09%	14.25%	11.19%	64.19%	0.27%
21	計	26,169	2,668	3,805	2,935	16,693	68
	%		10.20%	14.54%	11.22%	63.79%	0.26%
22	計	26,306	2,582	3,792	2,830	17,035	67
	%		9.82%	14.41%	10.76%	64.76%	0.25%
23	計	25,833	2,402	3,603	2,913	16,853	61
	%		9.30%	13.95%	11.28%	65.24%	0.24%
24	計	25,600	2,656	3,554	2,762	16,608	20
	%		10.38%	13.88%	10.79%	64.88%	0.08%
25	計	25,506	2,573	3,548	2,724	16,638	23
	%		10.09%	13.91%	10.68%	65.23%	0.09%
26	計	25,506	2,271	3,643	2,665	16,904	10
	%		8.90%	14.28%	10.45%	66.27%	0.04%
27	計	25,662	2,515	3,602	2,808	16,713	24
	%		9.80%	14.04%	10.94%	65.13%	0.09%



- ・ H22 は調査のデータなし。
- ・ 調査は、男女混合。

3



・ — は、全国平均値。

平成28年度モデル校による運動器検診結果(速報値)6月30日現在

資料1-④

		在籍A	保健調査票提出者数B	内科検診受診者数C	保健調査票チェック者数(複数項目にチェックがあっても一人としてカウント)D	保健調査票へのチェック項目別人数E		内科検診による一次精密検査受診勧告者数F	内科検診による一次精密検査受診勧告者数(項目別)G		一次精密検査受診者数(6/30現在)H	一次精密検査受診者数(項目別)(6/30現在)I		内科検診に要する時間は増加しましたか?(○か×)
						人数	E/B(%)	F/C	人数	G/C(%)	H/F	人数	I/G(%)	
	モデル校5校	2965	2964	2937	306			159			78			○
	%(受診者に対する割合)	100%	100%	99.1%	10.4%			5.4%			49.1%			
	%の算出	A/A	B/A	C/A	D/C	人数	E/B(%)	F/C	人数	G/C(%)	H/F	人数	I/G(%)	
1	背面の高さ					39	1.3		27	0.9		15	55.6	
2	肩の高さ					85	2.9		62	2.1		39	62.9	
3	肩甲骨の高さ					90	3.0		67	2.3		42	62.6	
4	ウエストライン					23	0.8		15	0.5		9	60.0	
5	胸郭					29	1.0		4	0.1		2	50.0	
6	○脚・X脚					51	1.7		17	0.6		6	35.2	
7	ばんざい					11	0.4		1	0.06		0	0.0	
8	肘屈曲・肘伸展					4	0.1		2	0.06		0	0.0	
9	片脚起立5秒					5	0.1		0	0		0	0.0	
10	しゃがみこみ					72	2.4		23	0.8		7	30.4	
11	立位体前屈					39	1.3		4	0.1		1	25.0	
12	脊椎伸展					24	0.8		8	0.3		2	25.0	

資料 1 - ⑤ 健康教育推進校事業の概要

「健やかな体の育成プラン」の推進を目的として、「1日3食をバランスよく食べる食習慣」「体力向上につながる運動習慣」「規則正しい生活習慣」を身に付け、毎日の生活を明るく、楽しく、生き生きと過ごすことができる児童生徒の育成に向けて、先進的な研究に取り組み、その成果を他校に普及させることを目的として、健康教育の推進を行う。

資料 1 - ⑥ 各健康教育推進校の研究主題等

H25～H27

- 田子小学校：「いきいき すくすく もりもり 元気な田子っ子」
～健康の大切さに気づき、実践する児童を目指して～
- 富沢小学校：「自ら健康な体づくりに取り組む児童の育成」
～望ましい食習慣・生活習慣を意識し、進んで運動する子どもを育てる健康教育を通して～
- 五城中学校：「自ら健やかな体づくりに取り組む生徒の育成」
～望ましい生活習慣の形成～

H26～H28

- 将監小学校：「豊かな心とたくましい体を持ち、元気に学ぶ児童の育成」
～自ら気づき、行動する力を育てる健康教育の実践を通して～
- 湯元小学校：「命を輝かせ とともに未来に向かってはばたく 湯元っ子の育成」
～健康教育を通して～
- 南小泉中学校：「健やかな体づくりに進んで取り組む生徒の育成」
- 東華中学校：「生徒自らが健康に関心を持ち、日常生活の中で向上しようとする生徒の育成」
～M(Media)E(Exercise)E(Eat)project を通して～

H27～H29

- 六郷小学校：「笑顔で元気があふれる六郷っ子の育成」
～しっかり食べて、たっぷり運動し、ぐっすり眠る六郷っ子を育む～
- 六郷中学校：「毎日を健康で生き生きと生活する生徒の育成」
～健康に対する意識と自己管理能力の向上から、よりよく生きる生徒を目指して～

資料1-⑦ 地産地消として使われた種類と量について

- ・給食における地場産物の活用については、各学校ごとに実施しているため、その種類と量については把握できかねます。
- ・各校の献立表から読み取れる使用食材（6月）は、
玉ねぎ、ミニトマト、こまつな、だいこん、かぶ、もち米、スナップエンドウ、そら豆、銀鮭、卵、みょうがたけ、にら、キャベツ、ねぎ、ズッキーニ、きゅうり、ブロッコリー、さやいんげん、えだまめ 等
- ・その他 地域の伝統的な食文化を伝える食材等は、
ささかまぼこ、油麩、ふかだんご、あおぼぎょうぎ 等

・学校給食連携事業「ここで給食」の実施

仙台市産の特徴ある農産物を学校給食で供することで、食材の旬や栽培状況を児童生徒及び家庭に知らせるとともに、仙台市産野菜の認知度も向上させながら、食育の一助とするものです。学校給食連携事業は、仙台市経済局、JA 仙台・仙台市教育局が連携して取り組んでいる事業で、通称「ここで給食」と呼ぶこととしました。

平成27年度には「ねぎ」「雪菜」「曲りねぎ」「ちぢみ雪菜」の4種類、併せて約2,000kgの市内産野菜を公費で学校給食に提供しました。

資料1-⑧ 給食の残食（なぜ残るのかの考察）

児童生徒が給食を残す理由については、様々な原因が考えられます。

- ・子どもたちの当日の体調によることもある。
- ・食べる時間が十分でない場合もある。
- ・子どもたちが普段食べなれていない食材や苦手とする食材が給食に出ることもある。
- ・給食指導に対して、意識の低い担任が少なからずいる。 等

学校給食は教育の一環として行われているものです。食に関する指導として学校給食が子どもたちの学びの教材となります。栄養教諭・学校栄養職員は、給食が給食時間や教科・領域と関連付けた指導の中で、生きた教材として活用されるように意図的に献立をたてます。

そのため、結果的に残食が多くなる場合もありますが、指導をしながら何度か提供していくうちに、残食の量は減っていくことがあります。

また、各学校においては、子どもたちが食に対し関心を持ち、苦手なものにも挑戦しようとする意欲を高める手立てを講じているところです。

体力・運動能力調査に係る仙台市スポーツ推進委員派遣の概要

各学校が、体力・運動能力調査を実施する際に、正しい測定及び円滑な調査を実施することを目的に、仙台市スポーツ推進委員が測定補助の支援を行う。

【実施校及び派遣者数の実績】

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施校数	22	28	25	27
派遣者数	158	203	176	191

小学校体育実技補助指導者派遣事業の概要

小学校に対して、体育実技の補助指導及び助言を行うための体育実技補助指導者を派遣することにより、体育指導の充実及び体育担当教員の資質の向上を図る。

【実施校及び派遣者数の実績】

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施校数	8	6	7	8
派遣者数	19	13	21	14

武道実技補助指導者派遣事業の概要

中学校、中等教育学校（前期課程）に対して、武道の授業における実技の補助指導及び助言を行うための武道実技補助指導者を派遣することにより、体育指導の安全確保及び体育担当教員の資質の向上を図る。

【実施校及び派遣者数の実績】

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
実施校数	6	6	7	6
派遣者数	6	6	7	5

健康教育研修会（仙台っ子健康セミナー）の開催日時と参加人数（一般・保護者）との関係について

年度	月	日	曜日	時 間	参加人数	習慣	講 師
24	8	2	木	9:30~12:00	143 (10)	運動	日本体育大学 准教授 野井真吾 氏
25	8	8	木	10:00~16:45	244 (65)	全	東北大学 教授 川島隆太 氏 他
26	8	7	木	10:40~12:30	135 (14)	生活	日本トイレ研究所 加藤篤 氏
	8	7	木	14:00~16:00	130 (25)	食	「弁当の日」提案者 竹下和男 氏
27	8	4	水	9:30~12:00	111 (11)	生活	東京都医学総合研究所 研究員 上野太郎 氏
	8	5	木	10:00~12:00	101 (5)	運動	仙台大学 教授 鈴木省三氏
	8	5	木	13:30~15:30	120 (12)	食	東京女子医科大学名誉教授・和洋女子大学 学校医 村田光範 氏

※（ ）内の数値は、一般及び保護者数

具体的な施策（方策）の実施状況における達成度の低い項目について

※網掛け箇所が、追加資料

食習慣

現行プランの方策 4 食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の推進

(2) 家庭での食事の改善や「共食(きょうしょく)」(家族と一緒に食べる)のすすめなど、食生活の充実に向けた取組

方策の項目	達成度	実施状況
①保護者の食に関する意識の向上を図るパンフレット等の作成・配布	★★☆☆☆ ・チラシを配布したが、意識の向上には至らず。	○特徴のある仙台産野菜を学校給食で提供した「ここで給食」にあわせ、各家庭へのチラシ配布により、地産地消の良さを周知し、家庭での食に関する話題作りに努めた。

(4) 関係機関との連携で進める取組

方策の項目	達成度	実施状況
①スーパーマーケット食育体験ツアー・親子産地体験ツアー等の食育推進事業への協力	★★☆☆☆ ・現在は関係機関と学校が直接連携している。	○ファイブ・ア・デイ協会の食育活動（食育体験ツアー、総合学習プログラム等）を市内各学校へ案内し、各学校での活用を図った。 ○経済局と JA 仙台の協力により、4 種の仙台野菜を学校給食で提供した。

運動習慣

現行プラン方策 1 児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の把握と活用

※達成度★2以下なし

現行プラン方策 3 運動の日常化を図る環境づくりの推進

(2) 運動の機会を確保するための取組への支援

方策の項目	達成度	実施状況
③運動施設の使用に制約がある学校に対する取組の工夫等についての例示	★★☆☆☆ ・依頼がない限り、特定の学校のみ例示していない。	○全校に対して、省スペースでも運動量が確保できる「仙台市体力向上プログラム」<※解説 15>及び「みやぎっ子元気アップエクササイズ」<※解説 16>を紹介している。

(3) 運動の楽しさを味わわせ、体力向上を図る取組

方策の項目	達成度	実施状況
③体力向上プログラム活用研修会の実施	★★☆☆☆ ・同様な内容の研修会を行った。	○体力向上プログラムに特化した研修会は設けていないが、「体力・運動能力調査指導者講習会」の中で、体力向上に関する取組み事例等を取り扱っている。

(4) 家庭・地域への運動の啓発

方策の項目	達成度	実施状況
③健康教育研修会（仙台っ子セミナー）の開催による家庭への啓発	★★☆☆☆ ・一般の方や保護者の参加者は、ほぼ例年30名の定員に満たない。	○以下の年度において体育領域の研修会を開催しているが、一般の方や保護者の参加者数は少ない。（H24, H25, H27 に実施）※H28 は実施予定

現行プラン方策5 指導方法や指導体制を工夫した体育・保健体育授業の実践**(1) 授業に生かせる指導資料等の作成と配布**

方策の項目	達成度	実施状況
①指導のコツ・ポイント、場の設定例や教材・教具の紹介を現場のニーズに応える内容で作成	★★☆☆☆ ・特化した内容のものは作成していない。	○主に体づくり運動<※解説26>等で活用できる内容を運動の日常化に向けたアイデア集で取り上げている。 ○文部科学省やスポーツ庁が作成した学校体育実技指導資料の手引きやデジタルコンテンツ等の活用を推進している。
②小学校体育の授業における交換授業やTT等の多様な指導体制の紹介	★★☆☆☆ ・地域や学校に適した人材が見当たらない。	○小学校体育実技補助指導者派遣事業（H27：15校）によるTT授業を支援している。 ○高学年教科担任制により、全教科対象としている枠の中で紹介している。（学びの連携推進室）

生活習慣**現行プラン方策2 効果的な学校保健活動の展開**

※達成度★2以下なし

総合的な取組み

現行プラン方策 6 健康教育推進校を中心とした取組と普及

(3) 取組の成果の普及

方策の項目	達成度	実施状況
③学校 Web ページ等による研究推進に関する情報発信，電子データ等の共有化への支援	★★☆☆☆ ・マイスター校を含めた 9 校中，発信校は 2 校	○田子小学校：推進校 3 年目にあたる H25 の取組みを掲載し，情報提供している。 ○湯元小学校：健康推進校として，「健やかな体の育成プランブログ」において，毎食の給食や，運動習慣・食習慣・生活習慣についての取組みについて紹介している。